

KWC第221回例会

成年は「川崎七福神」巡りからスタート！



等々力市民ミュージアム

日時：2018年1月6日（土）快晴

集合：JR南武線武蔵新城駅 9:45 出発10:00

コース：武蔵新城駅→①安養寺（福祿寿）→②宝蔵寺（弁財天）→③東樹院（毘沙門天）→④西明寺（大黒天）
→⑤大楽院（恵比寿天）→⑥無量寺（寿老人）→⑦大楽院（布袋尊）→東横線元住吉駅（解散）
18,000歩約13km（伊藤自宅含め25,000歩 約17km）

参加者：L小島・SL熊島・SL平野 青字：一般 赤字：感想文

- 1班：森川班長・佐藤よ・平嶋・高橋文・佐藤繁・河野・松村・加納喜・中林・滝川・仁井・脇坂 12名
2班：桑名班長・勅使河原・小作・平石・伊藤真・平野・宮野・伊藤美・武倉・奥村・村上・畠・吉岡 13名
3班：木村班長・神谷・常盤・熊坂・小野里・青松秀・小島・市村・高橋紀・丹後・赤須・岩元・荘田 13名
4班：山川班長・吉越・森山・大平・熊島・小林・山本・加納富・長瀬・上曾山道・高橋友・上曾山清
・馬渡 13名 合計51名

今年の七福神巡りは川崎中原区七福神です。多摩川に沿って東西に延びる川崎市の中程にある武蔵小杉を中心に高層マンションが立ち並び人口が急激に増えているところです。江戸と平塚を結ぶ中原街道と呼ばれ、平塚で作られた酢が江戸城に運ばれ「お酢街道」とも呼ばれました。やがて東海道が整備され大名行列は通らなくなり、脇道となりましたが、沿線の農作物や物資の輸送に欠かせない道となりました。街道には旧家や古くからの地名、商家、石仏、石碑が残っており、七福神巡りに併せて覗きました。今日は小島さんリーダーでレポートを依頼されました。お寺主体でウォーキング人物アップは少ないのでお許しください。

川崎中原七福神巡り マップ

川崎中原七福神の寺院・神社

 安養寺 福祿寿 川崎市中原区上新城1丁目9-5	 宝蔵寺 弁財天 川崎市中原区上小田中1-4-25
 東樹院多聞寺 毘沙門天 川崎市中原区宮内1丁目11-1	 西明寺 大黒天 川崎市中原区小杉御殿町1-906
 大楽院 恵比寿 川崎市中原区上丸子八幡町1521	 無量寺 寿老人 川崎市中原区中丸子498
	 大楽密寺 布袋尊 川崎市中原区木月1492

J R南武線新城駅



新城駅改札出口L & S L熊坂資料渡し



51名の大集団「おめでとうございます！」



9:50 駅近くの「上小田中西公園」で熊坂さんによるストレッチ
小島Lからコース説明と平野S L, 熊島S L、班長、新人の紹介。名簿にはK印、感想文依頼でした。



写真のように青空の快晴で風もなく最高の七福神巡りウォーキングです。

【七福神】

恵比寿：イザナミ・イザナギの間に生まれた子供「蛭子」(ヒルコ)もしくは大国主の息子である「事代主」(コトシロヌシ)などを祀ったもので古くは「大漁追福」の漁業の神である。時代と共に福の神として「商売繁盛」や「五穀豊穡」をもたらす神となった。唯一日本由来の神である。

大黒天：インドのヒンドゥー教のシヴァ神の化身マハーカーラ神。日本古来の大国主命の習合。大黒柱と現されるように食物・財福を司る神となった。

毘沙門天：元はインドのヒンドゥー教のクベーラ神。戦いの神であったが、仏教に取り入れられてから、福德増進の神としてしだいに民衆に信仰される。日本では毘沙門天(ヴァイシュラヴァナ)と呼ばれる。

弁才天 (弁財天)：七福神の中の紅一点で元はインドのヒンドゥー教の女神であるサラスヴァティー神。仏教に取り入れられ、音楽・弁才・財福・知恵の徳のある天女となり選ばれた。七福神の一柱としては「弁財天」と表記されることが多い。

福祿寿：道教の宋の道士天南星、または道教の神で南極星の化身の南極老人。寿老人と同一神とされることもある。長寿と福祿をもたらす。

寿老人：道教の神で南極星の化身の南極老人。日本の七福神の一人としては白鬚明神とされることもある。

布袋尊：唐の末期の明州(現在の中国浙江省寧波市)に実在したといわれる仏教の禪僧。その太っておおらかな風貌が好まれ、手にした袋から財を出し与えてくれる。弥勒菩薩の化身ともいわれている

10:00 ①天輪山 遍照院 安養寺 真言宗智山派 福祿寿 創建年代は不詳ですが、宥清和尚が永祿10年



(1567) 開山。
福祿寿と
六地藏のお
迎えです
1,000歩

本堂はコンクリート 51人の参拝は大変です 木棒 叩くと音がそれぞれ変わります、今叩いている棒の音



最高ですわ!
はて?どなたで
しょう!

福祿寿は本堂に

本堂から見下ろす

大聖不動明王



10:45



山門仁王様のお迎え

古い石像



「弁財天」は別の御堂

本堂から見下ろすKWC軍団



山門入口から撮る 見事な松と本堂



ニヶ領用水「八ツ目土と水道水源地」
修理していました。
地理・地形の学習もしてもらいます！
ちょい寄り道、小島Lのささやかなサービスです！
感謝！

長蛇の列、どうしても間が空いてきますね！仕方ありませんネ

横断歩道では青信号2～3回待ちになります



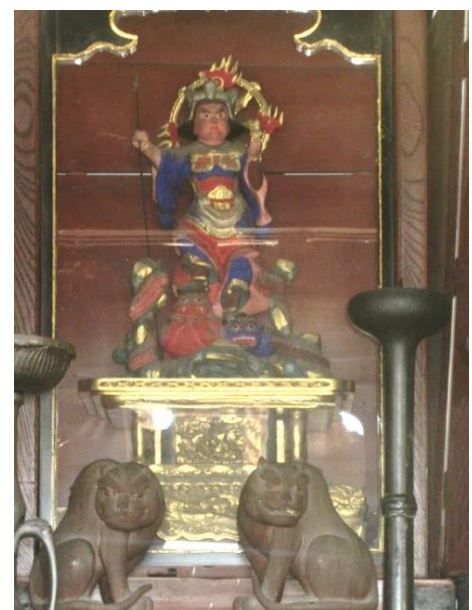
11:00 4,000歩 ③大栄山 東樹院 多門寺 真言宗智山派 毘沙門天 本堂



「毘沙門天堂」



「毘沙門天」



東樹院の創建年代は不詳ながら、天正年間（1573-1592）頃に石井源左衛門が中興したといひます。かつては多摩川寄りにあったものの、洪水で被災し、当地へ移ったといひます。玉川八十八ヶ所霊場 27番、また東樹院の毘沙門天は川崎七福神の毘沙門天です。

「のびのび地蔵」子育て地蔵、子供達の万歳がいい お墓の入口



新式お墓、お墓のマンションです



11:10 まんが寺
に立ち寄る。
可愛い
石の像地蔵さんと
七福神のお招きで
す

まんが寺の庭園



春日神社



11:40~12:30 等々力緑地「市民ミュージアム」昼食
入口にはパンも販売中
伊藤もここで昼食
小島リーダー既に終わり



館内暖房入り、暑い。
恒例の昼食写真、51人全員撮れませんでした。
2F 博物館展示場・アートギャラリーに行かれたのか？
川崎フロンターレ！グッズズラリ

熟女軍団 何故か光が入ってしまった



いつもお一人で



こちらはお二人で



腰掛があり野外も温かい もうデザートの日?



熟男組も既に終わりました。



ミュージアムの中 屋外から窓ガラス越しに撮りましたが・・・ガラス汚れていました申し訳ありません



博物館、アートギャラリー見学されましたか?

横浜アリーナ前を通り、西明寺へ

④龍宿院 金剛院 西明寺 真言宗智山派 大黒天 12:40



西明寺の創建年代は不詳ですが、弘法大師が東国御巡化の蔡に子後二留錫し高弟泰範上人に命じ堂宇を建立したとも、最明寺入道々崇（北条時頼）が開基となり創建したとも伝えられます。江戸時代には隣地に小杉御殿が建立され將軍家の崇敬を受け、寛永19年（1642）には寺領10石の御朱印状を拝領、近隣に末寺20余ヶ寺を擁す中本寺格の寺院だったといひます。玉川八十八ヶ所霊場20番、東国八十八ヶ所霊場9番、準西国稲毛三十三観世音霊場18番、川崎七福神の大黒天となっています。

回廊があり庭園も素晴らしい

お庭の散歩いいですね！



本堂参拝



鐘楼



山門を出ると立派な参道



西明寺と小杉学舎

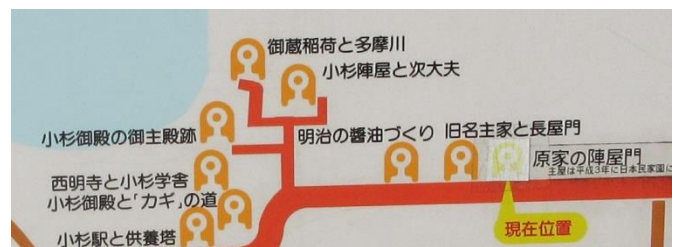


小杉御殿と「カギ」の道 徳川将軍小杉御殿跡

中原街道に出る



小杉御殿と「カギ」の道
御殿の敷地はおよそ一万二千坪(約四万平米)。絵図に表御門、御主殿、御殿番屋敷、御附屋敷、御蔵、御馬屋敷、裏御門などが示されている。
中原街道はここでカギ形に曲っている。城下町でよく見られるカギ形の道は防衛のために工夫されたもの。背後の多摩川、さらに西明寺や近くの泉沢寺もあわせて御殿の守りが固められていた。



「旧原家母屋跡地」

原家は近世以来の旧家で、代々中原往還に面する小杉陣屋町に屋敷を構え、明治期には小杉村における有数の豪農であった。明治44年(1911)には旧主屋を一新し、新時代の生活に対応した間取りを持つ2階建・入母屋造瓦葺の

近代的な主屋を新築した。この建物は、平成3年、日本民家園に移築・復原されている。

(KWCウォーキングで数回行っていきます)



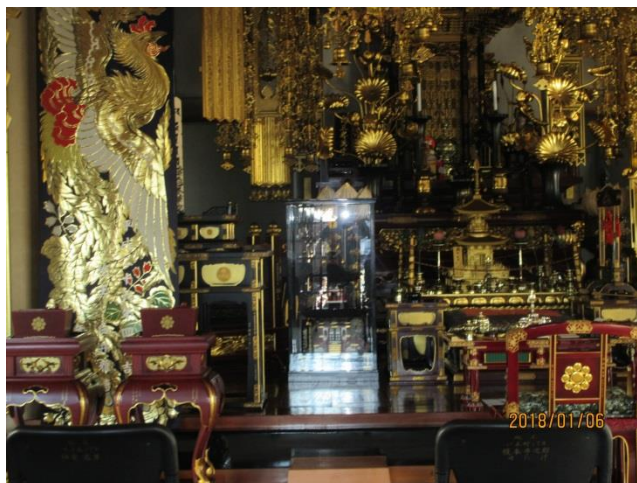
⑤日吉山 大楽院神宮寺 真言宗豊山派 恵比寿

真言宗豊山派寺院の大楽院は、日吉山神宮寺と号します。大楽院の創建年代は不詳ですが、古くに創建したと伝えられ上丸子日枝神社の別当を務めていたと伝えられます。延宝7年(1679)に中興したといひます。玉川八十八ヶ所霊場18番、准秩父三十四札所観音霊場11番で、川崎七福神の恵比須となっています。

本堂



釈迦如来



六地藏尊



恵比寿堂



恵比寿



すぐ隣の日枝神社に立ち寄る



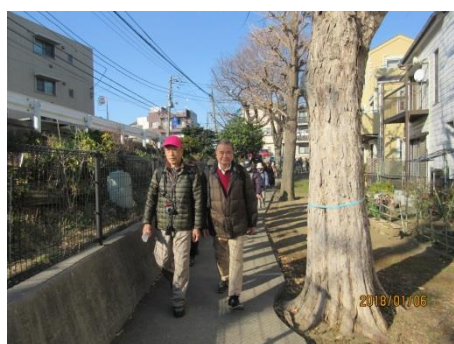
中丸子緑道を歩く



スズメの群れ



中丸子緑道先頭を歩くリーダーとMさん 大楽寺前の公園でトイレ休憩



有吉堤竣工百年の碑

⑥瑠璃光山 長壽院 無量寺 真言宗智山派 寿老人



法印覚源（文禄3年1594年寂）が開山となり法印覚源、頂慶（寛永元年1624年）に中興したといひます。玉川八十八ヶ所霊場17番、東国八十八ヶ所霊場7番、川崎七福神の寿老人となつていひます。中国の寿星で、唐宋の古画には、群仙の一人として扱われている。日本では、七福神のうち延命長寿の神様で、その姿は老人で

白髭を垂れ、身の丈三尺、長頭で鹿をとまなっている。福祿寿さまと一体とも言われ、長寿の徳を強調しています。鹿は千五百才で、その肉を食べた者は、二千年の長寿が得られ、杖の先に結びついている軸物は、人の寿命の長短を記した帳簿と言われている。寿老人は長寿の神様であるために、天体の南極寿星であるといわれている。至心に寿老人を拝むことによって、その御利益、長寿、家内安全の幸を未来永劫に授けられると思ひます。



寿老人



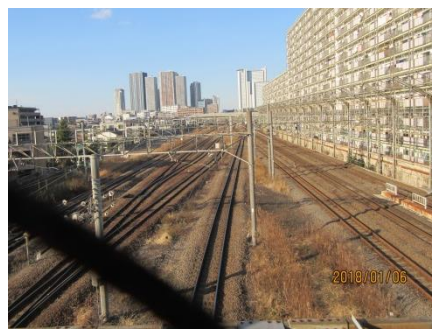
本殿から見る 殆どKWCの人 下から拝む人。黒メガネの人本殿に登り参拝



南部通り

北谷町緑道

JR南武線を渡る



三菱ふそう川崎工場 平間会館



渋川



さあ最後の⑦大楽寺へ



朝日新聞プリンテック川崎工場



J R南武線



⑦ 木月山 遍照院 大楽寺 真言宗智山派

布袋尊 木月山遍照院と号します。大楽寺の創建年代は不詳ですが、智法法印（元文6年1741年寂）が中興開山したといひます。[玉川八十八ヶ所霊場](#)16番、[川崎七福神](#)の布袋尊となっています。 三重の塔が素晴らしい



御腹をなぜなぜ、何を願っているの？ 最後平和公園でストレッチ予定でしたが時間無くこのお寺でやりました



前は幼稚園

最後の集合写真 小島Lと西明寺で撮る予定を忘れ、半日陰になり申すわけありません



15:07

綱島街道を元住吉駅に向かいます。住吉駅小島L「18,000歩13km」とします。



アフター参加者は「サイゼリア」予約してあります。

20人予想の所26人と多くなりましたが、奥のテーブル6席確保出来ました。各テーブル盛り上がり、「少し静かに願います」の苦情が入る程でした。

編集後記：集合場所JR南武線武蔵新城駅は自宅から歩いて13分。大変有難いウォーキングでした。

今日のコースは散歩を兼ねて体験しており、昨年11月9日(月)にもゴルフ予定がキャンセルになり、好天で急遽家内と今日の企画を思い出し散策。11時スタート、今日のコース④西明寺から多摩川堤防ゴルフ場まで行き、⑤大楽院に行くのに苦勞した。中原区ガイドマップを持参して町名と番地を見ながら歩いたが、小さい小路が多く通りがかりの人に聴くのが一番。15:30 ⑥無量寺⑦大楽寺は諦め武蔵小杉駅まで終了し19,000歩でした。今日の小生大楽院で15,000歩。元住吉駅で25,000歩。熊島SLから戴いた更に大きな「なかはら歴史と緑の散策マップ」にも七福神めぐりのコースが記載されていますが、直線距離で10,800m、135分となっております。ウォーキングでは距離は約1,3~1,4倍の様です。神社や公園は歩き回る人と、動かない人でも差が出ます。

体験済みのコースでしたが、好天に恵まれ、七福神お参りも1月6日土曜ですが少なくても良かったです。しかし51人の大軍団、狭い歩道歩きと横断歩道信号待ち、小島L、熊島SL、平野SL資料準備、下見を含め引率ご苦勞様でした。改めて厚くお礼申し上げます。アフターも予約20名を超え26名参加で、予約時間オーバーして到着しましたが、一番奥のまとまった席が確保されており、盛り上がりました。

サイゼリアは生ビールとワイン、2次会配慮して戴き刺身付きで日本酒を飲ませて戴きました。昨年末27日(水)から今年4日(水)2週間孫達が入替わり宿泊。飲みすぎ、食べすぎでメタボ対策に丁度良いウォーキングでしたが・・・?いつものボケ防止用日記帳「メモと写真」です。失礼な記述や誤記があるかもしれませんが悪しからずお許しの程。説明文はHP他から引用しました。